

マンション〇〇〇〇706号室漏水部2次診断

調査日 2004年1月7日

報告書提出 2004年1月

調査診断 (有)ビルケアサイコウ

竣工後 1 年目点検報告書

建物名 マンション〇〇〇〇

住 所 大田区〇〇〇〇

規 模 鉄骨鉄筋コンクリート造

現 況

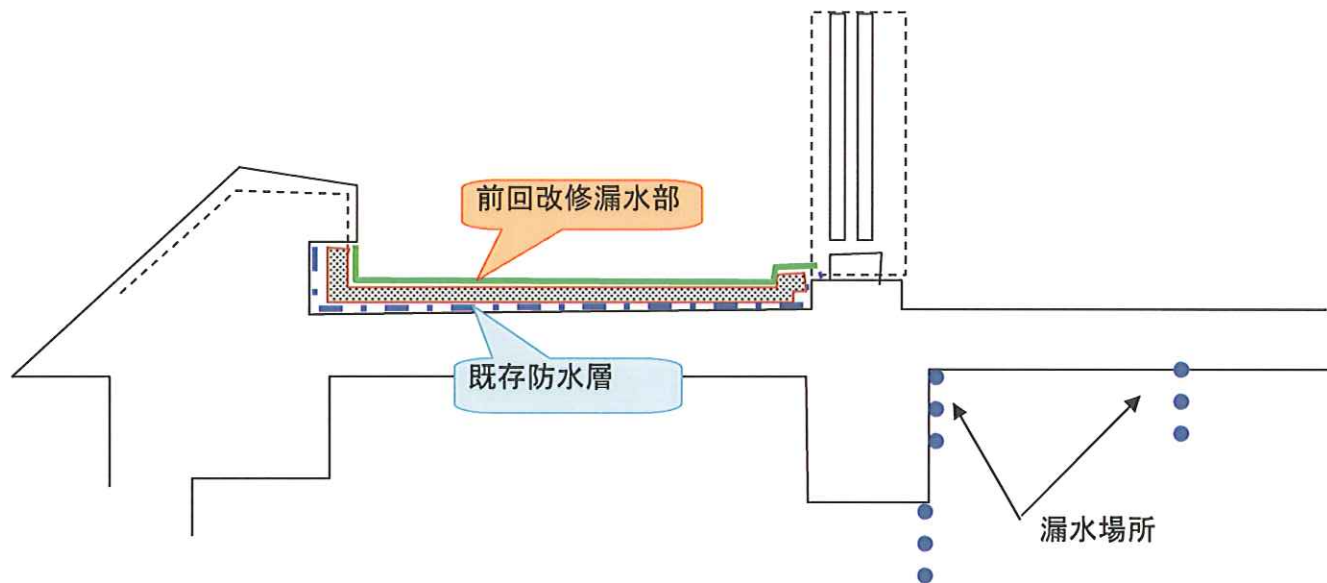
806号室から706号室に対する漏水について

現況 上階から24時間に渡って継続的に漏水している。

前回の調査後、応急補修を実施した、屋上部分の膨れ・水溜り部分の膨れは解消されている。

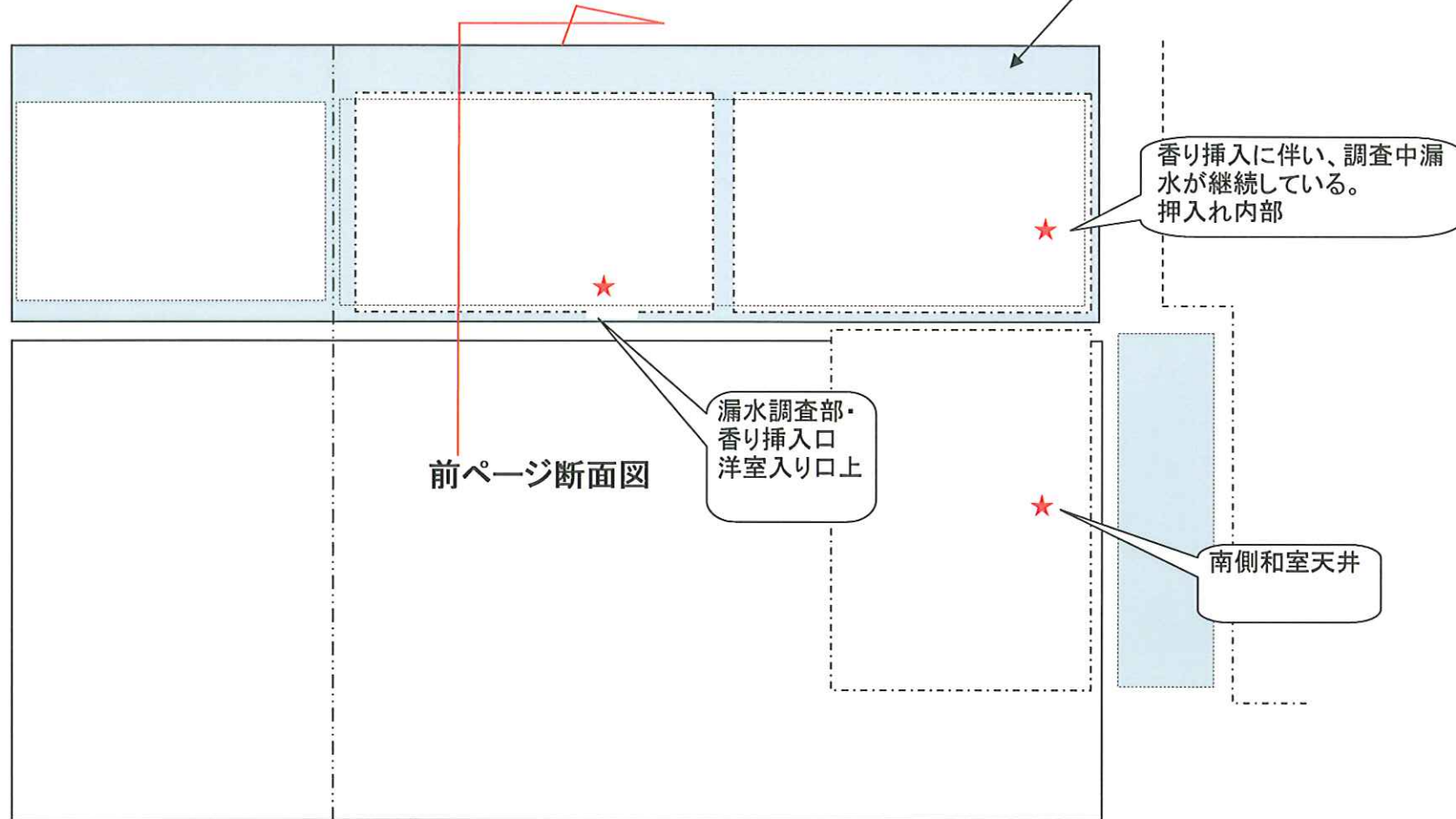
内部に溜まった水抜きのため設置した排水ホース内にはほとんど水の残りは見られない。

他の部屋にも、水が漏水した痕跡が見られる。この部分は現在漏水は止まっている。



部 位

既存仕上げ 漏水部に室内側より、特殊な香りを挿入して、不具合と思われる部分の香りレベルを測定する。ブルー 屋上の範囲を示し、白枠内は、この度の調査では、外部・雨水による漏水の可能性に付いて検証する。階下の部屋割りを示す。



部 位 漏水調査(かおりセンサー・漏水診断機『あおりんご』による調査。)

既存仕上げ 調査中の現況 梁に発生したひび割れを通じて漏水している。



漏水診断機 装置 一式



漏水現況



香り挿入口にアタッチメントを取り付ける。



漏水部床面全景



香り挿入口 設置状況



香りセンサーによる調査状況 計測値は 56レベルを示している。

部 位 漏水調査(かおりセンサー・漏水診断機『あおりんご』による調査。)

既存仕上げ 調査中の現況



現在の表面の防水層と、既存(新築時防水層)の間部分で挿入した 香りの存在が確認された。

前回の調査後に設置された、水抜きパイプ内の 香りの存在を確認した。計測値レベルは250ポイントを確認しており、この数値から、判断される。



サッシ廻り・防水端部に付いて、上記の作業を確認し端部からの漏水は見られない。

特に、調査中も漏水が続いていることから、内部にある給水・給湯用の配管から躯体内に漏水が危惧されます。

内部壁面解体後配管の腐食状況の調査をお勧めいたします。